

【人材の養成に関する目的】

グローバル化した現代社会において必要な《自ら問題点を見つけ、解決策を積極的に提言し、それを異なる文化的背景を持つ人々と共に実行する能力》を養う。そのために、自己と他者に対する理解を深めると同時に、英語力を高める。

【ディプロマ・ポリシー（DP）】

- ①グループによる共同学習を通じて、自ら課題を見つけ、リサーチプロジェクトを企画し、その成果を発表することを重ねることによって、段階的にリサーチ・スキルを身につけるとともに、「ペーパーにまとめる」「ポスターセッションやプレゼンテーションで発表する」といった発信力を伸ばす。
- ②上記①に必要な英語力を伸ばすことはもとより、スキル（Focus）別に焦点を絞って英語力を向上させる留学に必要なスキルや、将来のキャリアに必要な基礎スキルを獲得する。
- ③多様性、文化、社会、歴史、言語など、グローバル化された社会で活躍する人間が知っておくべきテーマを学び、最終的にはアウトプット（発信）することを視野に入れて、知識や発想法をインプットする。

